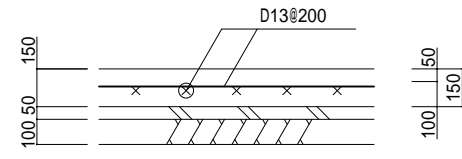
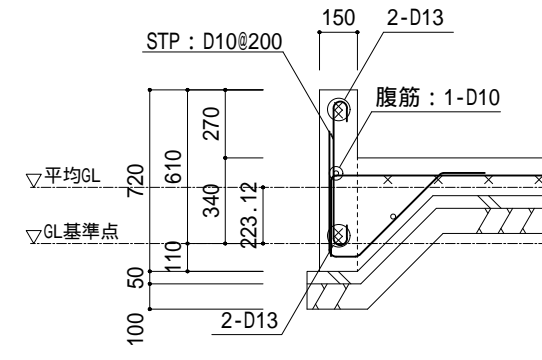


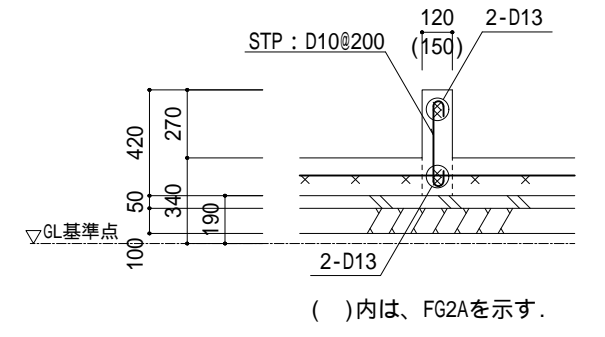
FS1



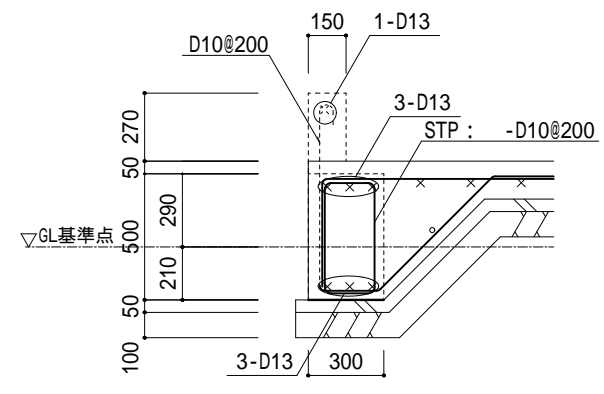
FS2



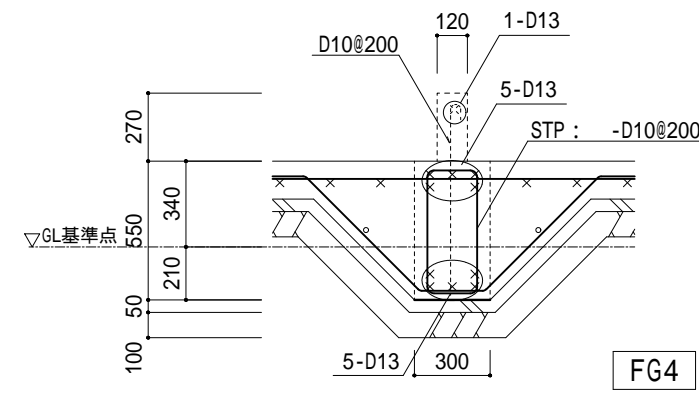
FG1



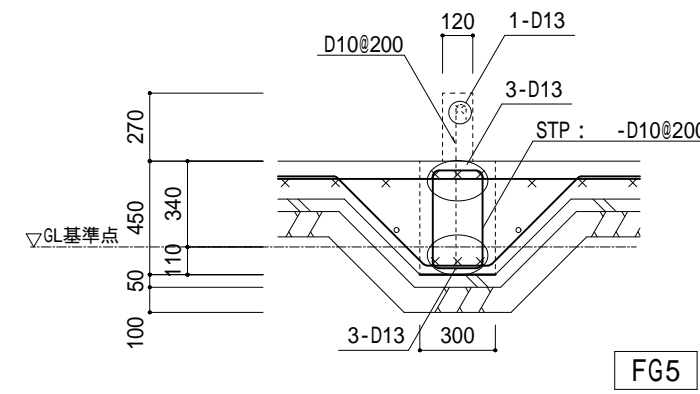
FG2



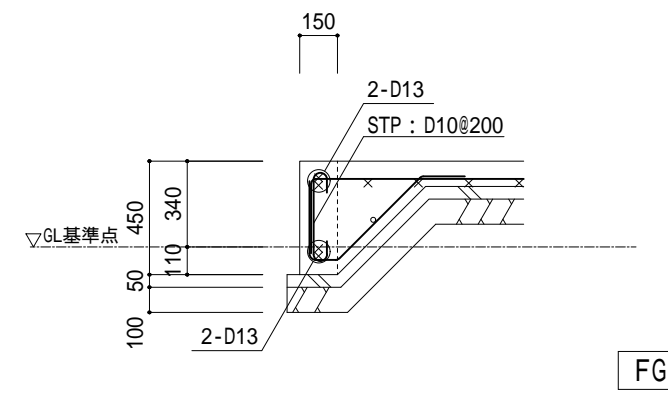
FG3



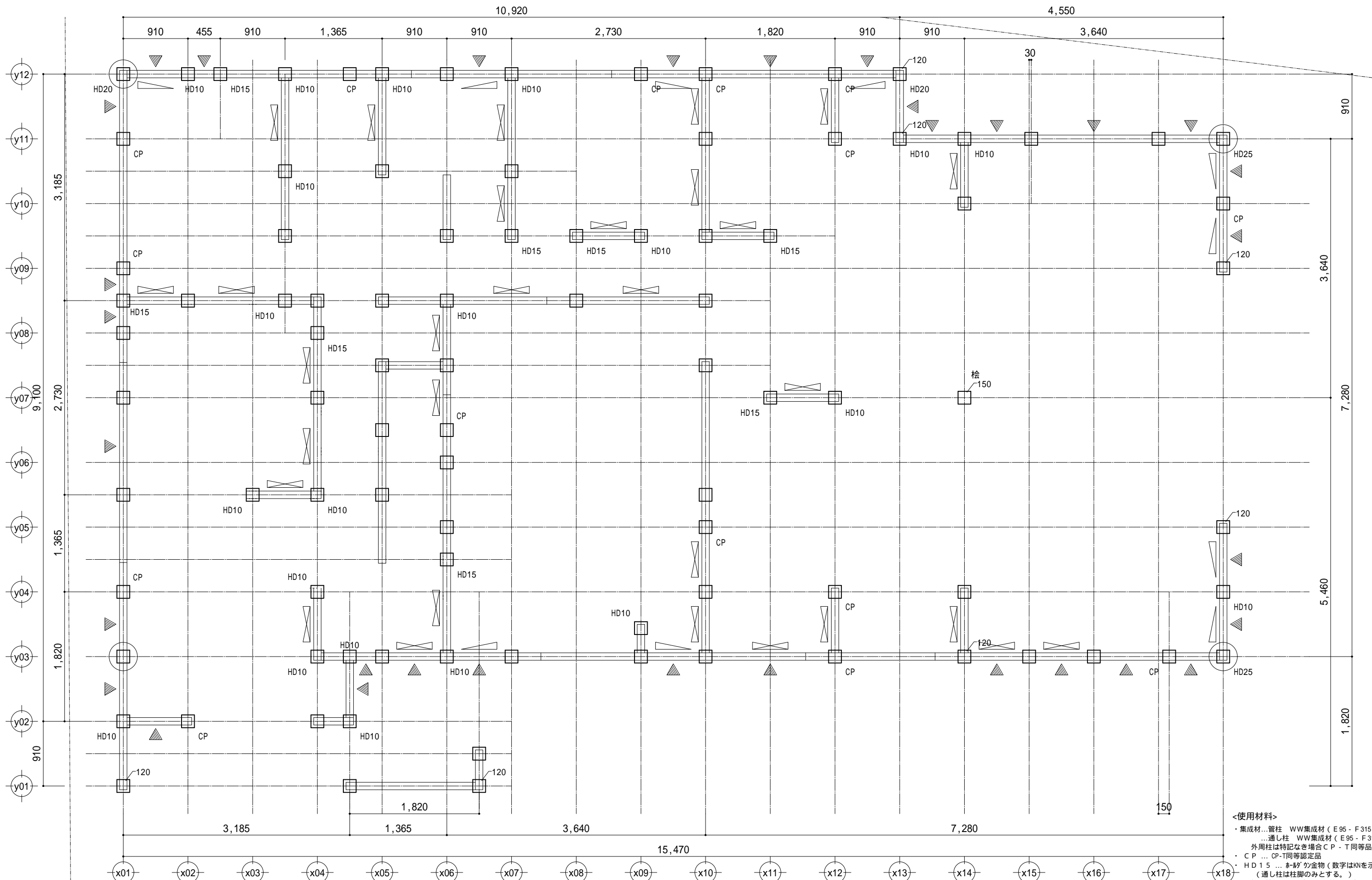
FG4



FG5



FG6



- <凡例> (土台伏図)**
- : 1階柱 (105角)
  - : 1階柱 (120角)
  - : 1階柱 (150角)
  - : 通し柱 1-2階 (120角)
  - △ : 筋違い 45×90 (2.0倍)
  - △ : 筋違い 45×90タスキ (4.0倍)
  - △ : 構造用合板特種2級 (2.5倍)  
釘はN50とし、釘ピッチは150mm  
耐力壁を併用する場合は、上記の倍率を加算する

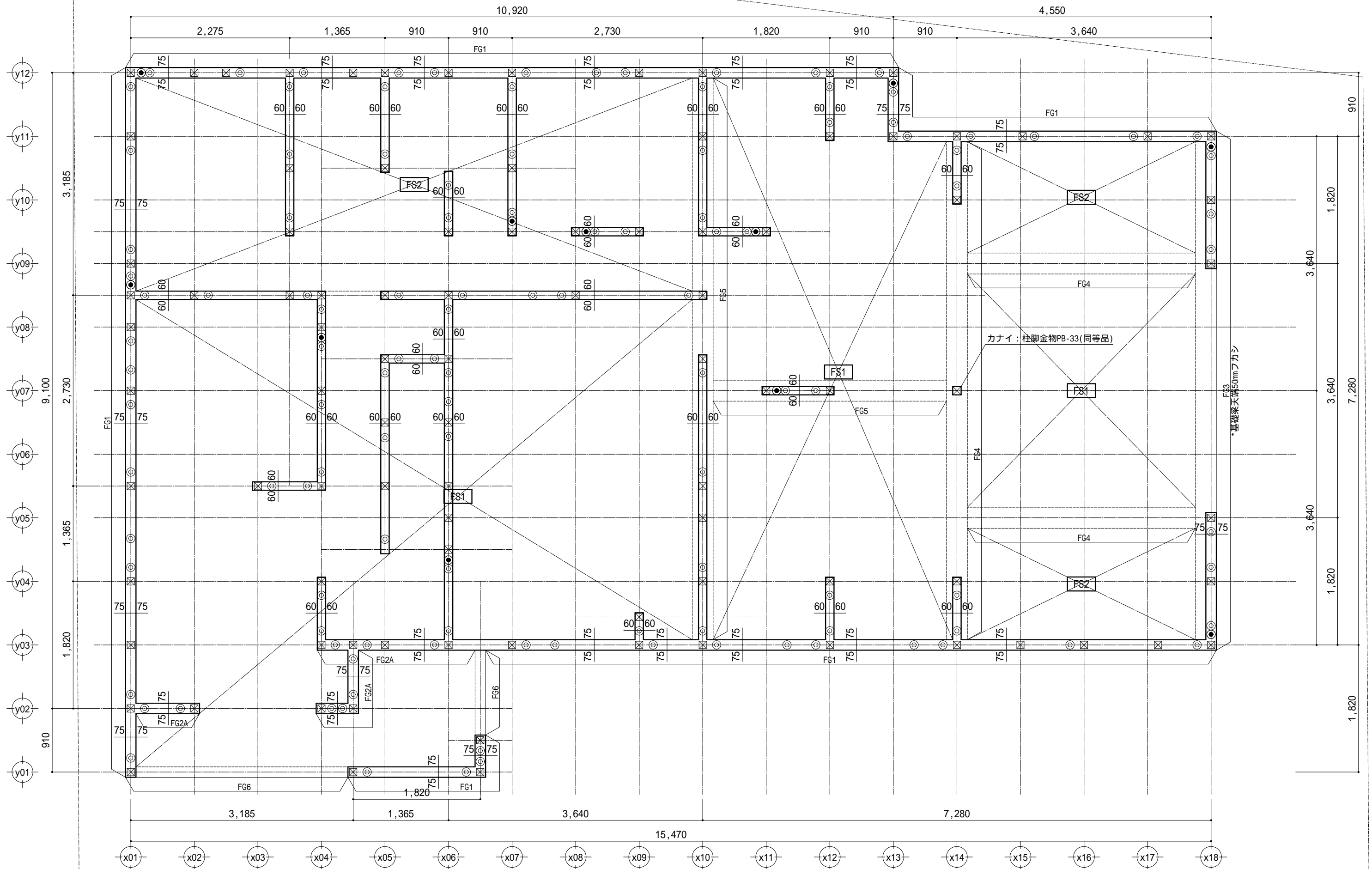
**<部材リスト>**

部材	寸法	樹種	部材	寸法	樹種
菅柱	*105x105	WW集成材	通し柱	120x120	WW集成材
	105x105	杉			
	105x105	杉	土台	105x105	米松
	120x120	杉	床材	構造用合板 24mm	

\*は記入外柱を示す  
柱のホソ平面寸法は、3cmX8.5cmとする。

- <使用材料>**
- ・集成材...菅柱 WW集成材 (E95 - F315)、杉、桧
  - ...通し柱 WW集成材 (E95 - F315)
  - ・外周柱は特記なき場合CP-T同等品を使用すること。
  - ・CP ... CP-T同等認定品
  - ・HD15 ... 桧の金物 (数字はKNを示す)  
(通し柱は柱脚のみとする。)
  - ・柱は特記なき場合CP-T同等品を使用すること。  
金物 (桧) の金物、CP等)は  
柱頭・柱脚に同じ物を使用する。  
HD10はHD10又は同等品とする。  
上階柱脚と下階柱頭を両引き桧で止める場合は、  
耐力の大きい側の金物を使用すること。

土台伏図

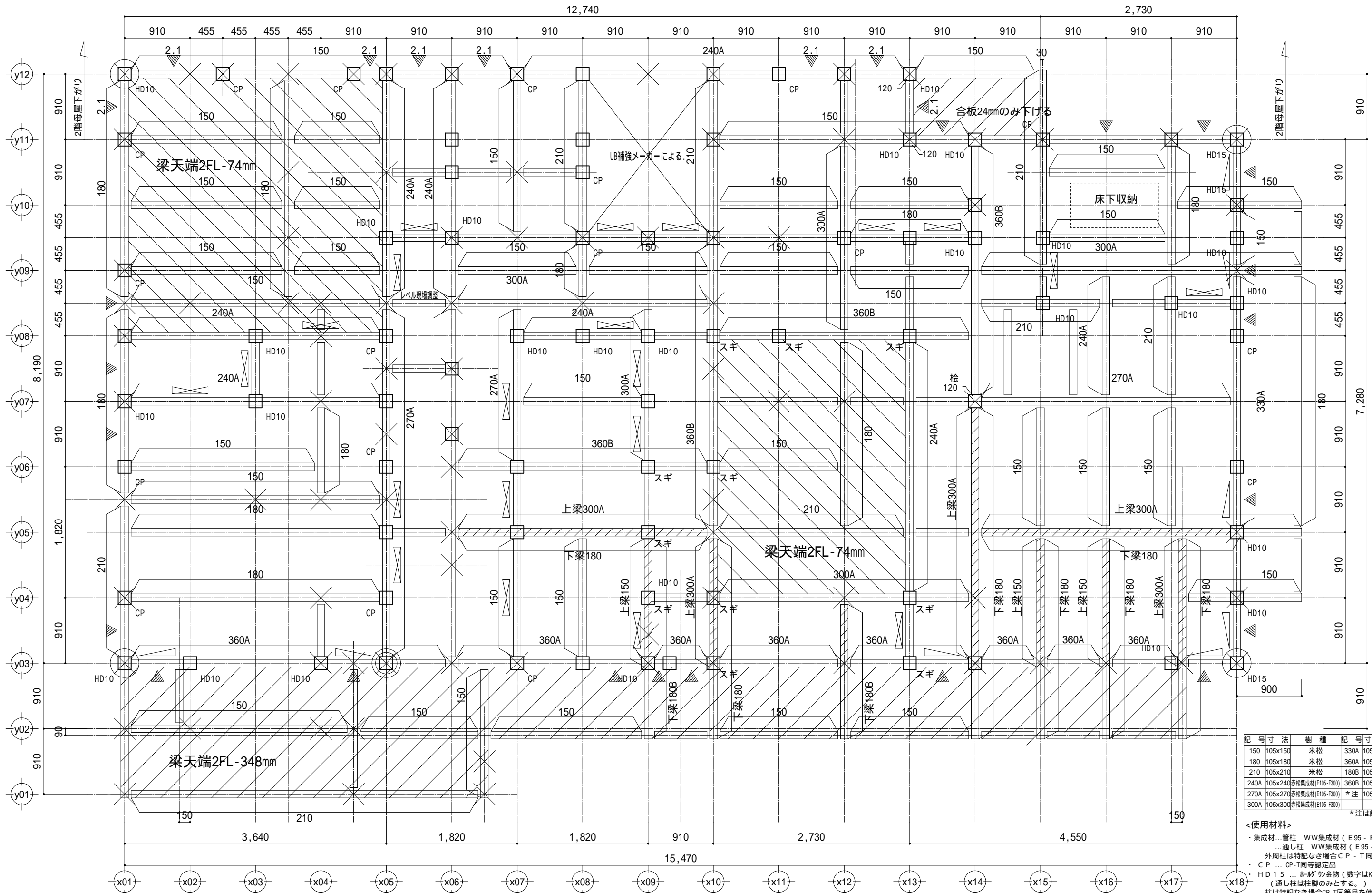


- <凡例> (基礎伏図)
- ◎ : アンカーボルトA-40 M12
  - : フィストアンカーボルト M16

<スラブ天端>  
 特記以外は設計GL+3.40とする。  
 特記なき地中梁はFG2とする。  
 設計用地耐力  $f_a=30.0\text{kN/m}^2$

<基礎配筋加工>  
 基礎配筋においては在来工法での組み立てのほか  
 ユニベース3F (HP評定(木) - 07-001-002)  
 でも構わないものとする。

1階基礎伏図



記号	寸法	樹種	記号	寸法	樹種
150	105x150	米松	330A	105x330	赤松集成材 (E105-F300)
180	105x180	米松	360A	105x360	赤松集成材 (E105-F300)
210	105x210	米松	180B	105x180	LVL(EI)140E 特級
240A	105x240	赤松集成材 (E105-F300)	360B	105x360	LVL(EI)140E 特級
270A	105x270	赤松集成材 (E105-F300)	*注	105x105	米松
300A	105x300	赤松集成材 (E105-F300)			

\*注は記入外梁を示す

**<使用材料>**

- 集成材... 管柱 WW集成材 (E95-F315)、杉、桧
- ... 通し柱 WW集成材 (E95-F315)
- 外周柱は特記なき場合 C P - T同等品を使用すること。
- C P ... CP-T同等認定品
- H D 1 5 ... 金物の数字はKNを示す (通し柱は柱脚のみとする。)
- 柱は特記なき場合 CP-T同等品を使用すること。
- 金物 (金物) の金物 (数字) はKNを示す。
- 柱頭・柱脚に同じ物を使用する。
- H D 1 0 は H D 1 0 又は同等品とする。
- 上階柱脚と下階柱頭を両引き金物で止める場合は、耐力の大きい側の金物を使用すること。
- 横架材の継手箇所には、短ざく金物で双方の横架材に対してそれぞれ径12mmのボルト締めとする。

**<凡例> (2階伏図)**

1階柱	通し柱1~2階 (120角)	通し柱2~3階 (120角)
2階柱 (105角)	通し柱との仕口は、短ざく金物又はかね折り金物でM12ボルト締めとする	通し柱2~3階 (120角)
2階柱 (120角)		

120	構造用合板特級 2級 (2.5倍)	釘はN50とし、釘ピッチは150mm
筋違い 45x90 (2.0倍)	構造用合板特級 2級 (2.1倍)	釘はN50とし、釘ピッチは150mm
筋違い 45x90 タスキ (4.0倍)	2.1倍: 高さ補正	2.461/2.825 x 2.5倍

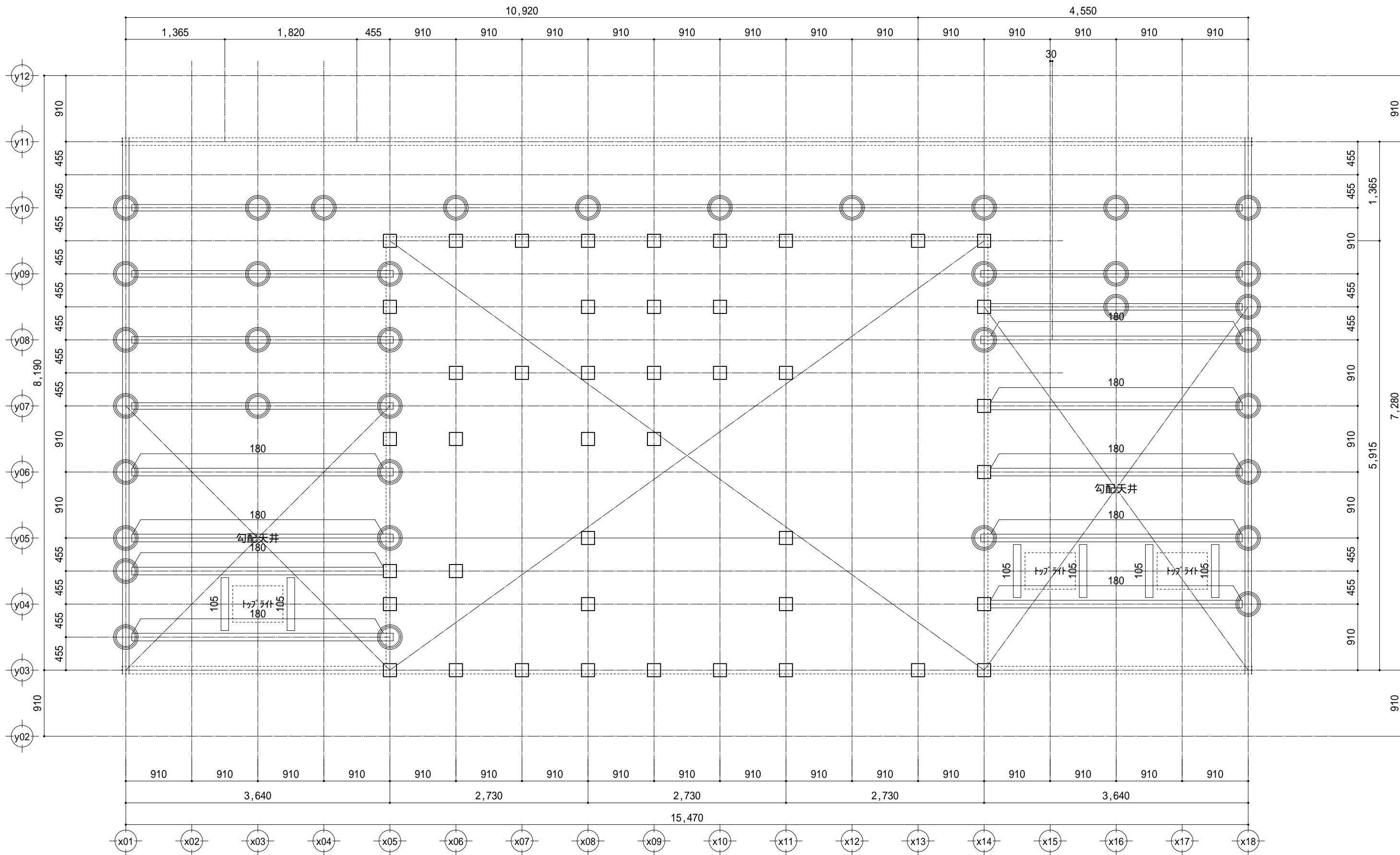
耐力壁を併用する場合は、上記の倍率を加算する

**<部材リスト>**

部材	寸法	樹種	部材	寸法	樹種
管柱	*105x105	WW集成材	通し柱	120x120	WW集成材
	105x105	杉	土台	105x105	米松
	105x105	桧	床材	構造用合板 24mm	
	120x120			釘はN75とし、釘ピッチは150mm	
	150x150				

\*は記入外柱を示す  
柱の水平面寸法は、3cmX8.5cmとする。

2階床伏図



<凡例> (2階小屋伏図)



<部材リスト>

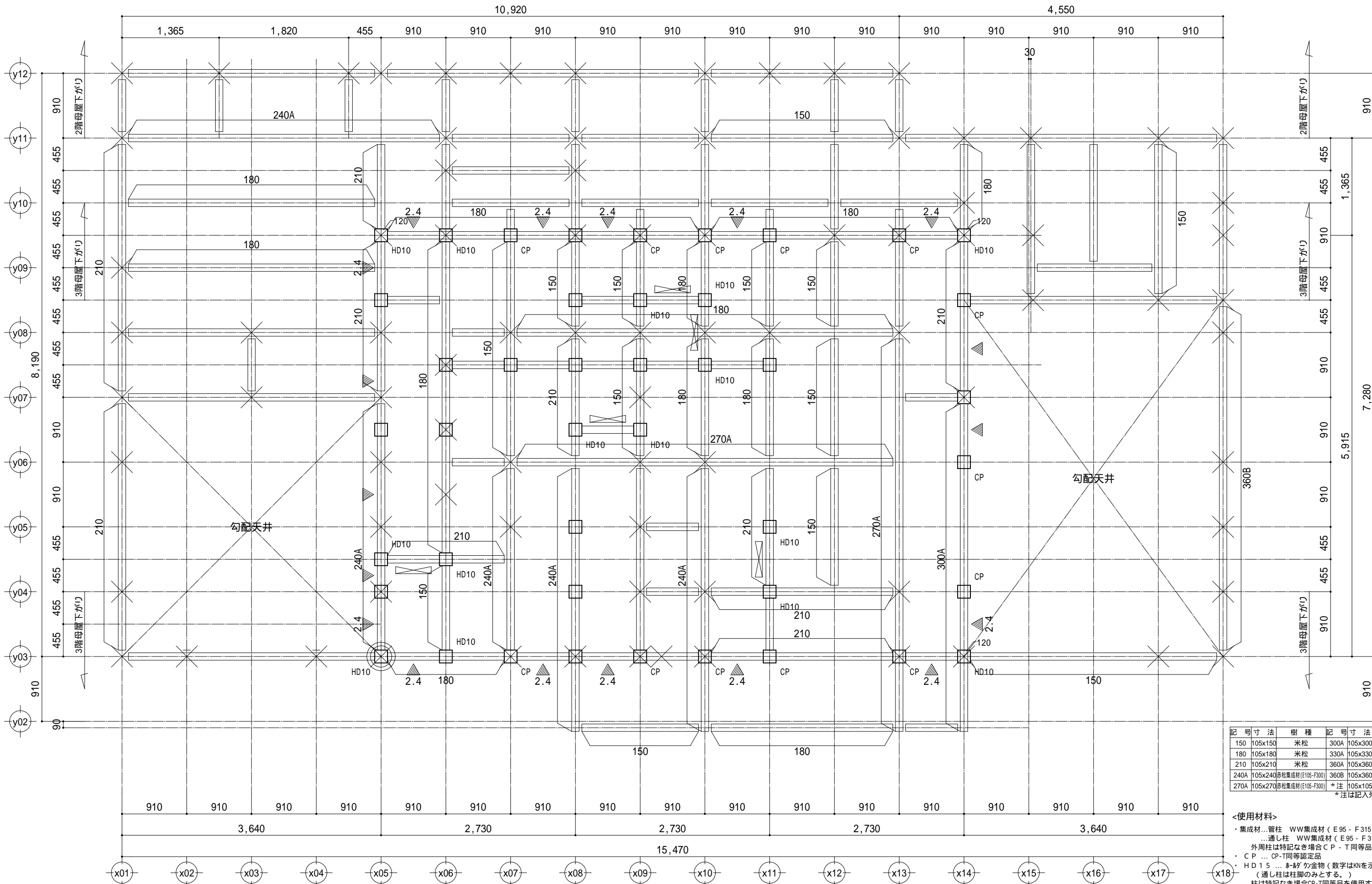
部材	寸法	樹種
母屋	90 × 90 × 910	米桐
垂木	45 × 45@455	米桐
小屋束	90 × 90, 105 × 105	米桐

<部材リスト>

記号	寸法	樹種
105	105x105	米松
180	105x180	米松

屋根野地板：構造用合板 t=9mm以上 釘打ち N50@150以下

2階小屋伏図



記号	寸法	樹種	記号	寸法	樹種
150	105x150	米松	300A	105x300	赤松集成材 (E105-F300)
180	105x180	米松	330A	105x330	赤松集成材 (E105-F300)
210	105x210	米松	360A	105x360	赤松集成材 (E105-F300)
240A	105x240	赤松集成材 (E105-F300)	360B	105x360	LVL (E11) 140E 特級
270A	105x270	赤松集成材 (E105-F300)	*注 105x105 米松		

**<使用材料>**

- 集成材... 管柱 WW集成材 (E95-F315)、杉、桧
- ... 通し柱 WW集成材 (E95-F315)
- 外周柱は特記なき場合 CP-T同等品を使用すること。
- CP ... CP-T同等品
- HD15 ... ねがの金物 (数字はKNを示す)
- (通し柱は柱脚のみとする。)
- 柱は特記なき場合 CP-T同等品を使用すること。
- 金物 (ねがの金物、CP等) は柱頭・柱脚に同じ物を使用する。
- HD10はHD10又は同等品とする。
- 上階柱脚と下階柱頭を両引きねがの金物で止める場合は、耐力の大きい側の金物を使用すること。
- 横架材の継手箇所には、短ざく金物で双方の横架材に対してそれぞれ径12mmのボルト締めとする。

**<凡例> (3階伏図)**

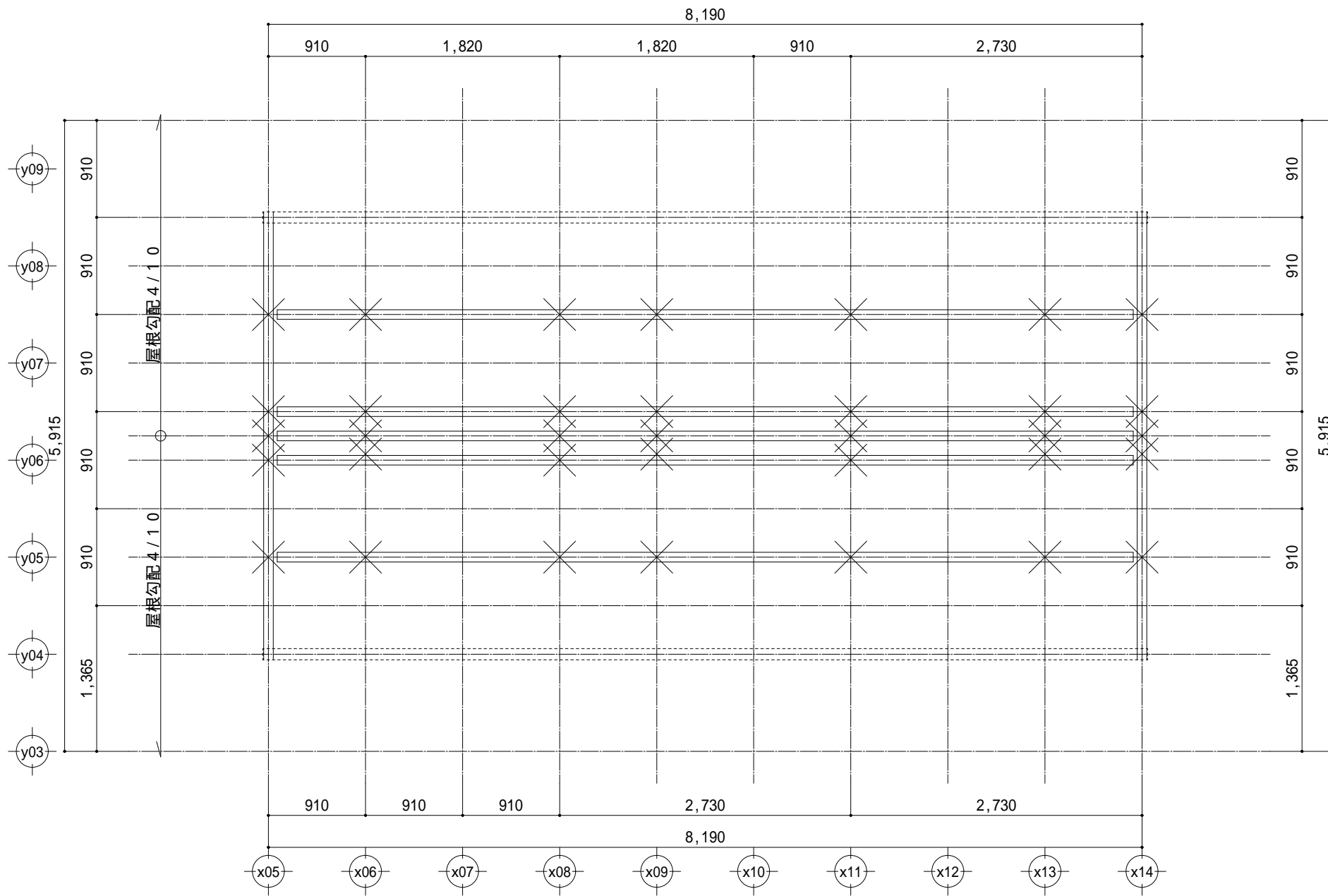
- 2階柱
- 3階柱 (105角)
- 3階柱 (120角)
- 通し柱 1-2階 (120角)
- 通し柱 2-3階 (120角)
- 通し柱 2-3階 (120角) 横架材との仕口は、短ざく金物又はかね折り金物でM12ボルト締めとする
- 耐力壁を併用する場合は、上記の倍率を加算する
- 筋違い 45x90 (2.0倍)
- 筋違い 45x90 タスキ (4.0倍)
- 構造用合板特級 2級 (2.5倍) 釘はN50とし、釘ピッチは150mm
- 構造用合板特級 2級 (2.1倍) 釘はN50とし、釘ピッチは150mm
- 2.4倍: 高さ補正 2.480/2.844 x 2.5倍 2.4倍

**<部材リスト>**

部材	寸法	樹種	部材	寸法	樹種
管柱	*105x105	WW集成材	通し柱	120x120	WW集成材
	105x105	杉	土台	105x105	米松
	105x105		床材	構造用合板 24mm	
	120x120			釘はN75とし、釘ピッチは150mm	
	150x150				

\*は記入外柱を示す  
柱のホリ平面寸法は、3cmX8.5cmとする。

3階床伏図



<凡例> (小屋伏図)

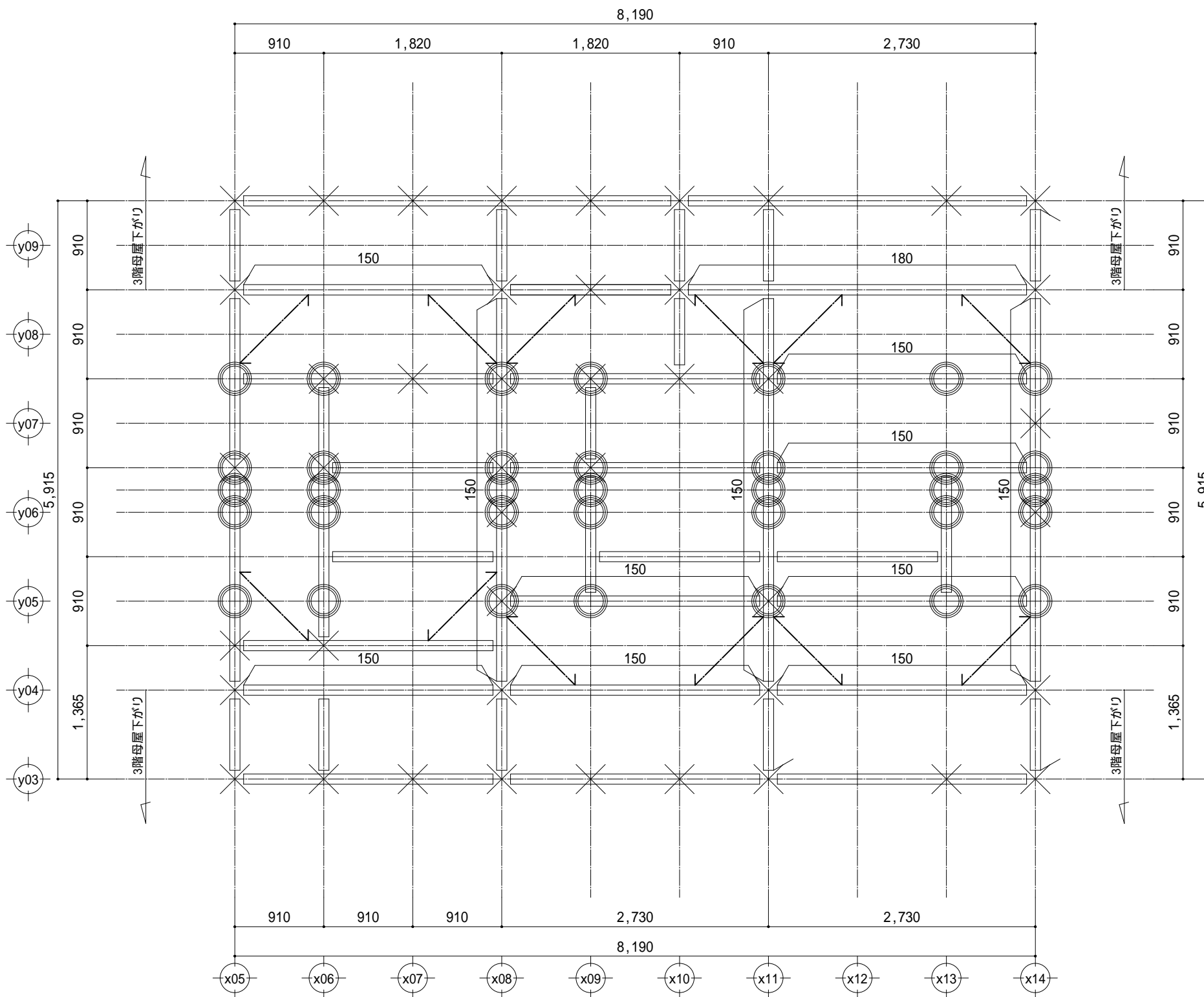


<部材リスト>

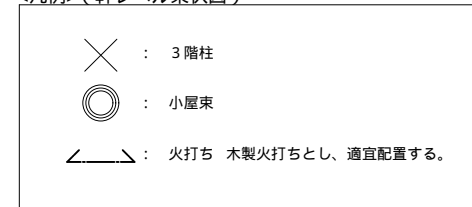
部材	寸法	樹種
母屋	90 × 90 × @910	米栂
垂木	45 × 45 @455	米栂
小屋束	90 × 90, 105 × 105	米栂

屋根野地板：構造用合板 t=9mm以上 釘打ち N50@150以下

3階小屋伏図



<凡例>(軒レベル梁伏図)

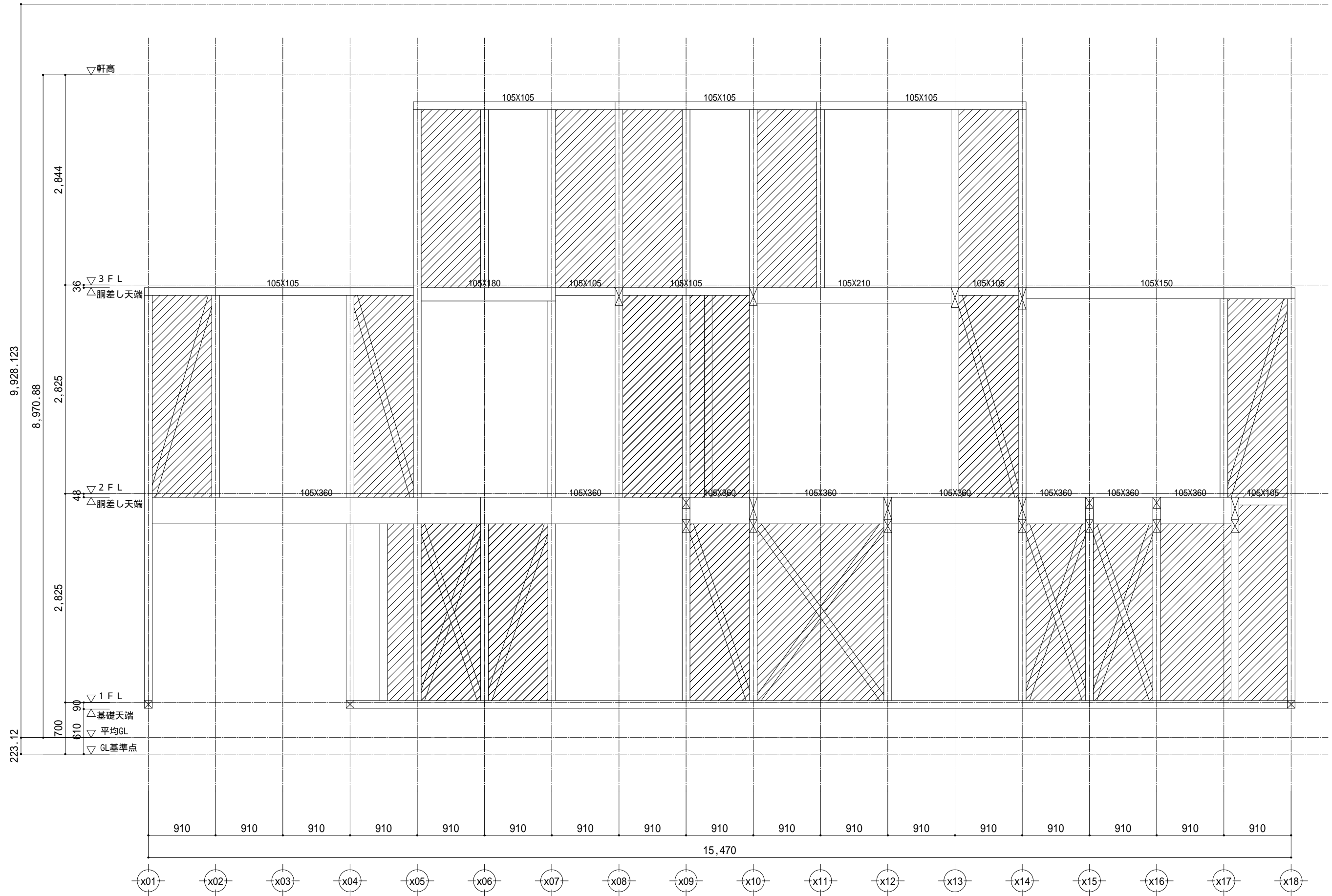


<部材リスト>

記号	寸法	樹種
150	105x150	米松
180	105x180	米松
*注	105x105	米松

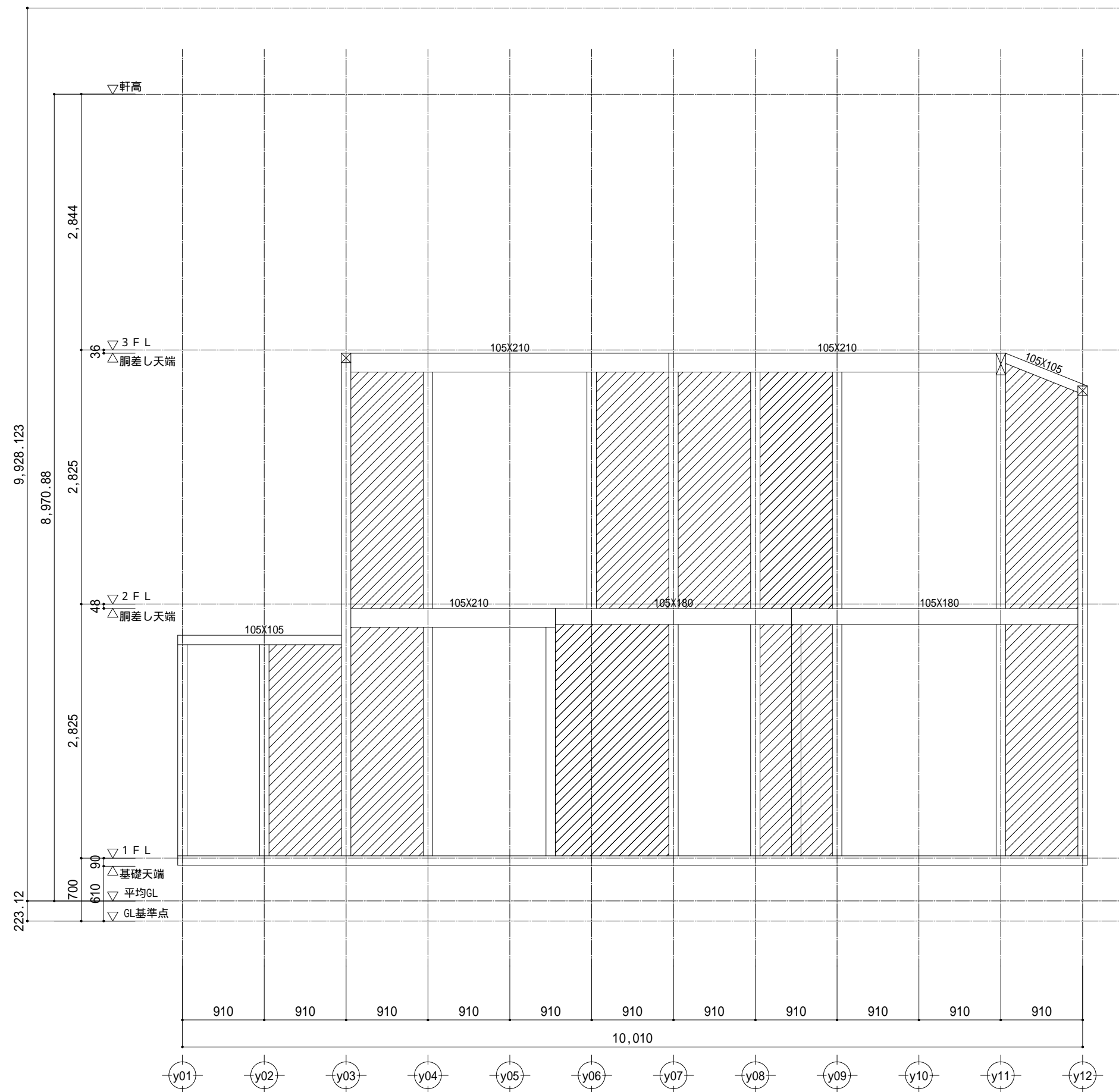
軒レベル梁伏図





y03 通り軸組図 S=1/50

軸組図 1



x01 通り軸組図 S=1/50

軸組図 2